

## 臨床研究等の情報公開

研究課題名	脾頭十二指腸切除術後の周術期管理改善：弘前大学医学部消化器外科学講座と青森市民病院外科での短期成績比較
研究機関	青森市民病院 外科
研究内容	脾頭十二指腸切除術は高度な外科手技を要し、術後脾液漏(PF)や脾周囲感染(PBC)が短期成績に大きく影響する。弘前大学医学部消化器外科学講座で確立した精緻化された周術期管理プロトコールは、PFやPBCの予防に効果があり、短期成績の改善に寄与される。弘前大学医学部消化器外科学講座の既報の成績と当科での成績比較にて脾頭十二指腸切除術後周術期管理を明確化する。
実施期間	研究倫理委員会承認日～令和8年12月31日
対象者	2022年10月1日より2025年12月31日の間に当院当科で施行された脾頭十二指腸切除患者95人。
実施方法	介入を行わない既存の情報を使用する研究。情報は、診療録（病歴、年齢、性別、臨床所見、手術時の情報、病理や採血検査の結果、術後経過など）より使用する。成因、手術適応、術式、疼痛、術後合併症、糖尿病の状態、術後栄養状態等について分析し検討する。 患者個人が特定されるような情報は利用せず、公開もしない。研究成果は学会などで報告する。
参加撤回の自由	患者個人が特定されるような情報は利用せず、公開も行いません。患者さんが解析対象となることを望まない場合、研究対象から除外します（オプトアウト方式）。担当医師にご連絡ください。その場合、診療において不利益となることはありません。
問合せ先	研究に関するご質問、資料などについての問い合わせは下記にご連絡ください。  研究責任者：木村 憲央（きむら のりひさ） 030-0821 青森市勝田1-14-20 青森市民病院 外科 TEL：017-734-2171（代表） メール：norihisa@hirosaki-u.ac.jp